

記入例

農業経営改善計画認定申請書

年 月 日

○	鹿角市長 殿	申請者	住所	鹿角市〇〇字〇〇〇〇〇番地〇〇		連絡先	0 1 8 6 - 〇〇 - 〇〇〇〇
	都道府県知事 殿		フリガナ	カヅノ タロウ	フリガナ		
	農政局長 殿		個人・法人名	鹿角 太郎	代表者氏名 (法人のみ)		
	農林水産大臣 殿		生年月日・ 法人設立年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日	法人番号		

(新規・経営継承・更新)

農業経営基盤強化促進法（昭和 5 5 年法律第 6 5 号）第 1 2 条第 1 項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

農 業 経 営 改 善 計 画													
① 農業経営体の営農活動の現状及び目標													
(1) 営農類型													
現 状							目 標 (年)						
☐ 稲作 ☐ 麦類作 ☐ 雑穀・いも類・豆類 ☐ 工芸農作物 ☐ 露地野菜 ☐ 施設野菜 ☐ 果樹類 ☐ 花き・花木 ☐ その他の作物 () ☒ 複合経営 ☐ 酪 農 ☐ 肉用牛 ☐ 養 豚 ☐ 養 鶏 ☐ 養 蚕 ☐ その他の畜産 ()							☐ 稲作 ☐ 麦類作 ☐ 雑穀・いも類・豆類 ☐ 工芸農作物 ☐ 露地野菜 ☐ 施設野菜 ☐ 果樹類 ☐ 花き・花木 ☐ その他の作物 () ☒ 複合経営 ☐ 酪 農 ☐ 肉用牛 ☐ 養 豚 ☐ 養 鶏 ☐ 養 蚕 ☐ その他の畜産 ()						
(2) 農業経営の現状及びその改善に関する目標													
		現 状		目 標 (年)				現 状		目 標 (年)		主たる従事者の人数 1 人	
年間所得		3 0 0 万円		3 8 0 万円		年間労働時間		1 , 8 0 0 時間		2 , 0 0 0 時間			
主たる従事者 1 人 当たりの年間所得		3 0 0 万円		3 8 0 万円		主たる従事者 1 人 当たりの年間労働時間		1 , 8 0 0 時間		2 , 0 0 0 時間			
② 農業経営の規模拡大に関する現状及び目標													
(1) 生産										(2) 農畜産物の加工・販売その他の 関連・附帯事業・作業受託 (売上げ)			
作目・部門名 (耕 種)	現 状		目 標 (年)		作目・部門名 (耕 種)	現 状		目 標 (年)		事業内容	面積等	現 状	目 標 (年)
	作付面積 (a , 頭)	生産量	作付面積 (a , 頭)	生産量		作付面積 (a , 頭)	生産量	作付面積 (a , 頭)	生産量				
主食用米	200a	10,800kg	450a	25,650kg	新テッポウユリ	10a	26千本	10a	26千本	機械田植	100a	30万円	30万円
そば	100a	600kg	200a	1,200kg	りんご	80a	16,800kg	50a	10,500kg	刈取脱穀	100a	30万円	40万円
キュウリ (路地)	10a	12,000kg	12a	14,400kg	肉用牛 (繁殖)	20	15	25	20			万円	万円
枝豆	-	-	30a	1,650kg	肉用牛 (肥育)	30	15	40	20			万円	万円

(3) 農用地及び農業生産施設												
ア 農用地						イ 農業生産施設						
区 分	所在地		地 目	現 状 (a)	目 標 (年) (a)	種 別 (規格)	所在地		規 模			
	市町村名	集落名					市町村名	集落名	現 状		目 標 (年)	
									棟	m ²	棟	m ²
所有地	鹿角市	〇〇	田	200a	200a	ハウス (3間×10間)	鹿角市	〇〇	2	196	2	196
	鹿角市	〇〇	畑	100a	100a	集出荷施設	鹿角市	〇〇	1	100	1	100
借入地	鹿角市	〇〇	田	50a	300a							
	鹿角市	〇〇	畑	50a	100a							
特定作業受託	鹿角市	〇〇	田	50a	50a							
経 営 面 積 合 計				450a	750a	経 営 面 積 合 計		3	296	3	296	
③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置						④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置						
別紙						別紙						
⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置						業経営の改善に関する現状と目標・措置						
別紙						別紙						

(参考) 経営の構成									(2) 雇 用 者						
(1) 構成員・役員															
氏 名 (法人経営にあっては役員の 氏名)	年 齢	性 別	代表者との 続柄(法人経 営にあって は役職)	現 状			見 通 し (年)			常時雇 (年間)	実 人 数	現 状	1 人	見 通 し	1 人
				担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	臨時雇 (年間)	実 人 数	現 状	3 人	見 通 し	3 人
											延べ人数	現 状	90 人	見 通 し	90 人
鹿角 太郎	50	男	(代表者)	農業全般	○	2,000	農業全般	○	2,000	(3) そ の 他					
鹿角 花子	48	女	妻	花き		1,200	花き		1,200	共済等加入状況		農業者年金		税務申告	
鹿角 一郎	25	男	長男	野菜		1,200	農業全般		1,800	水稲・果樹・家畜・収入保険		加入・未加入		白色・青色	

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称	数量	(新規導入・更新・現状維持)
トラクター 32 p s、50 p s	各 1 台	現状維持
田植機 6 条植	1 台	更新
コンバイン 4 条刈	1 台	現状維持
乾燥機 3 6 石、6 0 石	各 1 台	現状維持
色彩選別機	1 台	新規導入
管理機	1 台	現状維持
スプレーヤー	1 台	新規導入
軽トラック	1 台	現状維持

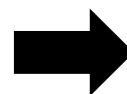
備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

(②「(3) 農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。)

③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置

現状は農地が点在している状況であり、農地の集積・集約化を目標として、農業委員会等へ相談することで条件の良い土地を斡旋してもらおう。



～目標例～

- ・農業生産管理工程(GAP)の導入
- ・スマート農業の導入
- ・栽培・飼養に係る新技術の導入
- ・有機農業の推進
- ・農地集積・集約化

④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置

現状ではパソコンを使用しているが、帳簿管理ができていないため、会計処理をパソコンソフトで行うために、経営セミナー等に参加して早期導入に努める。

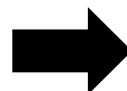


～目標例～

- ・簿記記帳等の会計処理
- ・経営内役割分担
- ・経営の法人化
- ・新たな販路拡大や新製品の創造
- ・青色申告の導入

⑤ 農業従事者の態様の改善に関する現状と目標・措置

現在のところは夫婦二人で経営をしているが、後継者の育成として息子にも作業の手伝いをしてもらい、経営継承の見通しを立てる。

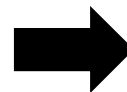


～目標例～

- ・人材確保に向けた就業規則の整備
- ・相続・経営継承に関する取組
- ・多様な人材の育成・定着に向けた取組
- ・家族間の役割分担

⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置

機械更新の〇〇〇（機械名）については、補助金や制度資金を活用して、〇〇年度の導入を目指す。



～目標例～

- ・制度資金等を活用する場合は、予定年度、予定金額、導入機械を記載してください。

※記入の際は、①現状 ②目標 ③目標達成のための具体的な措置 の順番に記入をお願いします。